

当院職員の新型コロナウイルス感染について（第3報）

先日よりお伝えしている当院病棟スタッフの新型コロナウイルス感染につきましては、入院患者さんのPCR検査実施による陰性確認後、健康観察期間も経過したこと。また、濃厚接触者と考えられる職員に対して行ったPCR検査についても全員陰性を確認し、本日より通常どおりの勤務体制が確保できましたことから、本日をもって当該病棟における新規入院患者の受入制限、及び面会禁止措置について全面的に解除することを決定いたしました。

これまで当該病棟の入院患者さん、並びにご家族の皆さま、また当院に受診される全ての皆さまに多大なるご心配とご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

今後も引き続き院内における感染防止対策に努めるとともに、職員に対しても日頃の感染防止対策を徹底することを改めて指導いたしました。

横浜医療センターでは引き続き安全・安心な医療を提供するよう心掛けて参りますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

令和2年8月26日

国立病院機構横浜医療センター院長 鈴木宏昌